経済学部
ファイナンスゼミ
コーポレートファイナンスを学ぶとともに、時事問題について議論し、多角的な観点を吸収中です。

総合科学部
言語文化プログラム
（フランス語）
フランスに興味のあるメンバーが楽しく学んでいます。

研究室・ゼミ紹介

研究室・ゼミの仲間と一緒に裏表紙に出てみませんか？メンバーで写った写真と以下の項目を送ってください。

- ●代表者の氏名、所属学年、連絡先（電話番号とメールアドレス）
- ●研究室・ゼミ名とその紹介コメント（50文字以内）

E-mail:
koho@office.hiroshima-u.ac.jp
まで

医歯薬保健学研究科
治療薬効学研究室
疾病の原因解明と治療薬の開発の研究を行っています。研究室内の仲もよく楽しく過ごしています。

先端物質科学研究科
半導体集積科学専攻
知能集積回路工学　小出ラボ
ピカイチの知能情報処理システムを開発して、画像処理や医療への応用を目指しています。大学院生募集中！

HU-style 学生スタッフも募集中!!

ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C016467
VEGETABLE OIL INK

本誌に対するご意見や、誌面を盛り上げるアイデアを募集中です！
E-mail：koho@office.hiroshima-u.ac.jp まで。
● 広島大学HP ● http://www.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html

広大生のための広報誌

HU-style

Jul.2014
vol.38
Hiroshima University

広島大学

特集

\空いた時間/

広大生ナニシテル?

広大生の空き時間の使い方を調査。
今時の大学生の実態に迫る!?

空いた時間の過ごし方を、一人一人に聞いてみました!

旅行
海外旅行好き。民族衣装で過ごした
バーレーンは忘れられません!
教育学部4年 川真田由貴さん

野球観戦
今年は全国主要13球場で
観戦制覇を目指しています!
総合科学部3年
新居広大さん

散歩
広島大学の
のどかな雰囲気が
好きです。
文学部2年
竹田千香子さん

お酒
家で飲むときには、西条のお酒が
多いです。バーに行くこともあります!
工学部研究科M1 白木照幸さん

映画
最近は洋画、不朽の名作を
片っ端から見ています!
経済学部3年 若城成美さん

カラオケ
カラオケでストレス発散!
最長記録は、
友達3人と11時間!
工学部2年 桂浦善一郎さん

筋トレ
共に鍛え喜び笑い泣く、
決して裏切ることのない親友こそ筋肉です。
経済学部4年 木下雄介さん

壁打ち
カッコよく
シュートを決めれるように、
ネットに向かって日々自主練!
生物生産学部3年 田中祐美さん

ジャグリング
ボール7個に挑戦中!
暇さえあれば練習してます。
理学部2年
小野太一郎さん

散歩
晴れていたら、教育学部から
総合科学部まで歩いています。
文学部2年 堀優馬さん

アイドルの追っ掛け
エビ中追っ掛け数千里。
一瞬だけど、ライブDVDにも
写りました(笑)。
経済学部2年 永井智徳さん

カラオケ
テレビで聞いた歌を
歌いたいと思って、
友達とカラオケに行きます。
理学部3年 萱原克彦さん

旅行
食のローマ、温泉のブダペスト、
芸術のプラハ。
どれももう一度行きたいです。
生物生産学部4年 萩原友圭子さん

動物飼育
ウサギにハリモグラその他、
たくさん飼ってます!
教育学部3年 原一輝さん

料理
お手本は食べに行ったお店のものや、
お母さんの手料理!
総合科学部3年 山縣菜瑠実さん

釣り
父に影響されて始めた釣り。
目標は、父よりうまくなること!
法学部3年 合木慎一郎さん

音楽鑑賞
気分に合わせて
J-POPから洋楽まで
いろいろ聴きます。
教育学部2年
北濱愛美さん

手芸
アクセサリーから小物まで。
手作りのブックカバーは、お気に入り。
教育学部4年 勝池有紗さん

カフェ巡り
休日の朝は、友達とカフェで朝食。
パン選びが楽しみです!
教育学部2年 中村菜穂さん

バンド
バンドで歌うのが大好きです。
いきものがかりなど歌います。
総合科学部3年 青木伽尚子さん

国際交流
いろいろな国と交流中。
まだ見ぬ新たな世界を見てみたい!
総合科学部2年 渡邊恭平さん

オカリナ
猫の恩返しや魔女の宅急便の曲を
練習しています!
工学部2年 井本弘平さん

絵を描く
人を見て描くのが好きです。
総合科学部3年 鈴木久美子さん

ファッション
海外ブランドの物をモデルに、
ペンキ塗りスニーカーを自作!
経済学部3年 橋本聖生さん

歌う
最近は『アナと雪の女王』の
"Let it go" をよく歌います。
法学部2年 吉井友理佳さん

水泳
頭と身体を効率的に鍛えるために、
泳ぎながら、頭の中では詰将棋を
解いています。
生物圏科学研究科M1 松本吉人さん

地図帳を見る
旅行が好きで、暇な時は
次の計画を立てています!
教育学部2年 牛尾瑞貴さん

広大生ナニシテル?!

空いた時間

大学生と言えば、勉強・サークル・アルバイト。
ではそれ以外の時間には、みんな何をしているのか気になりませんか?
徹底調査で、今時の大学生の生態?を浮き彫りにします。

手話
言葉を使わない会話をしてみたいと思って始めました。
医学部2年 遠藤恵梨花さん

ランニング
暇な時、リフレッシュしたい時に走っています。
医学部2年 菊永真帆さん

音楽
リラックスしたい時に、部活で知った作曲家の音楽を聴いています。
医学部4年 樗木錬さん

ギター
好きなバンドの影響で、ギターの練習を始めました。
経済学部1年 稲谷寛さん

カープ観戦
小学校から始めた野球の影響で、カープが大好きに!
経済学部1年 馬谷涼太さん

漫画
電車などでの移動中は、大好きな漫画を読んで過ごします。
経済学部1年 柏原瞳さん(左)

音楽を聴く
兄の影響で、邦ロックにハマってます!!
法学部1年 藤はなさん(右)

洋楽を聞く
海外ドラマのサントラを聴きます。最近はしっとり系が好き。
理学部2年 横井優人さん

ハゼ飼育
飼ってるトビハゼとフグは、わたしの一番の癒やし係。
生物生産学部3年 瀧山智さん

バスケットボール
ポイントガードでゲームの流れを把握するのが楽しい!
経済学部3年 足立雄貴さん

茶道
礼儀作法から言葉遣いまで身が引き締まります。
経済学部4年 香川真穂さん

映画鑑賞×対話
映画を見ていろんな人と対話して意見交換するのが好きです。
教育学部2年 池野康太さん

走る
気分転換に、運動不足解消に、西条の町を走ります!
文学部3年 末永萌絵子さん

記事をスナップ
広告やファッション紙、目に付いたものは、スクラップブックへ。
教育学部3年 中野優歩さん

習字
5歳から始めて、今も毎週末教室へ。筆を持つと、心がすっと静まります。
工学部4年 佐藤貴俊さん

音楽鑑賞
楽器を演奏するのも好きです。
理学部2年 林紗弥香さん

ヴァイオリン
演奏会の練習とストレス発散も兼ねてヴァイオリンを弾いています。
生物圏科学研究科M2 小田泰士郎さん

お菓子作り
時間はかかるけど、作っている時はとてもワクワクします!
教育学部2年 大下恵梨子さん

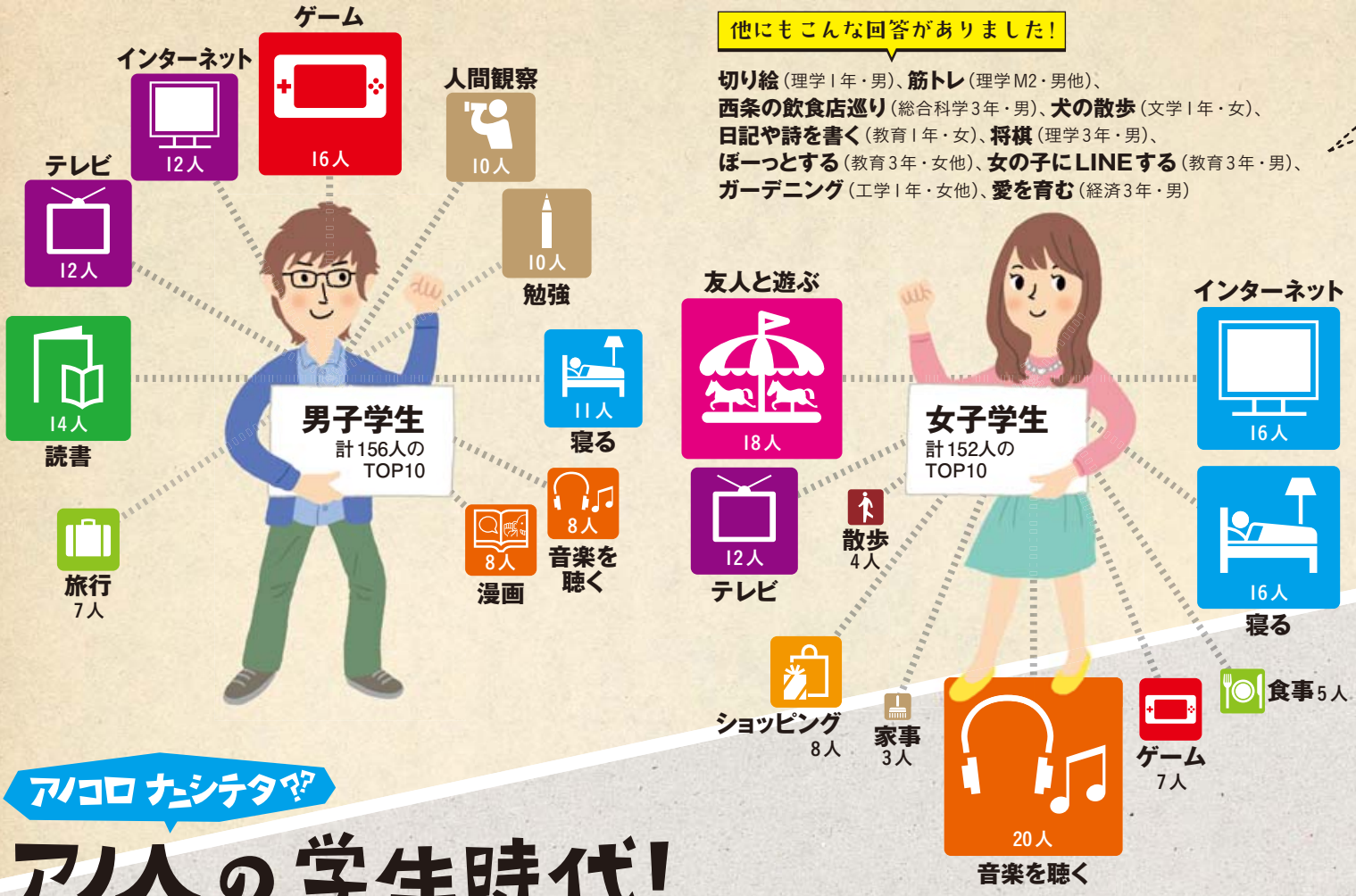
スペイン広場
サークルの勧誘で、声を掛けてもらえるのを待っています。
工学部1年 松本純宜さん

広告
魅力的なコピーを、ぼーっと眺めているのが好きです。
経済学部2年 千原佑太さん

広大生 空き時間 どう 使ってる?

広大生ナニシテル??

約300人にアンケート!



他にもこんな回答がありました!

切り絵(理学Ⅰ年・男)、**筋トレ**(理学M2・男他)、
西条の飲食店巡り(総合科学3年・男)、**犬の散歩**(文学Ⅰ年・女)、
日記や詩を書く(教育Ⅰ年・女)、**将棋**(理学3年・男)、
ぼーっとする(教育3年・女他)、**女の子にLINEする**(教育3年・男)、
ガーデニング(工学Ⅰ年・女他)、**愛を育む**(経済3年・男)

アノコロ ナニシテタ??

アノ人の学生時代!

広島大学の教職員の方にも、学生時代にアルバイト・サークル以外で何をしていたかを聞いてみました。

浅原利正学長
感性も磨いた学生時代。

大学へは学ラン・ゲタで通学していました。

勉強にアルバイトに野球にと、忙しい学生時代を過ごしていましたが、空いた時間には、古典落語や映画音楽のレコードを聞いていました。同じ落語を何度聞いても、毎回違った面白さを感じました。今聞いてもきっと新たな面白さを発見できると思いますよ。映画音楽は、大学時代と今で印象が変わっていますが、名作と呼ばれるものは、何回聞いても面白いから、現代まで伝わっているのだと思います。
物事を覚えるだけではなく、こういった文化で感性を磨くことも学問です。学生の皆さんには、さまざまな学問を通じて豊かな人間性を身に付けてもらいたいですね。

学部生の時、国際交流のサークルで部長をしていました。多くの国の中でもインドネシアに深く興味を持ち、3年生の時に友人とインドネシアに行きました。現地の友人宅に1カ月のホームステイをし、学校訪問もしました。教育の実態を自分の目で見て、さらにインドネシアへ興味を持ちました。元々書くことや考えることが好きでしたが、この経験が、研究者の道へ進むきっかけとなりました。他にもインドネシアの舞踊や「カチャピ」と呼ばれる民族楽器の演奏など、インドネシアがその後の趣味にも大きく影響していますね。

国際交流サークルのメンバーと。

ホームステイ先で人々の暮らしや教育を肌で感じたインドネシア。

当時チューターをしていた留学生と、いろいろな所へ行きました。

リフレッシュ、挑戦、発見、イロイロデキル！

HU-styleスタッフが総力をあげて、広大生約300人に聞きました！勉強やバイト、サークル活動で日々忙しい広大生。音楽を聴いたりゲームをしたり寝たりと、のんびりリフレッシュできる趣味が人気ですね。読書ではニーチェやシェイクスピアなど、文学作品を読んでいる人もいました。広大の図書館で、今まで読んだことのないジャンルに挑戦してみるのも良いですね。

勉強が趣味と答えてくれた学生もたくさんいました。話を聞いてみると、第二外国語など大学で初めて勉強する教科に楽しみを感じ、資格や試験に向けてがんばっているとのこと。取材した私も大学からフランス語の学習を始めたのですが、コミュニケーションがとれるとますます勉強が楽しくなりました。また、フランス人留学生たちと会話し、よく遊ぶようになったので、勉強が友達作りのきっかけにもなるのだと実感しています。

女子学生は、友達と遊んでリフレッシュしている人が多いですね。女子会を開いて何時間も語り合って、ストレスを発散しているようです。男子学生の人間観察では、昼休みにスペイン広場で、日なたぼっこをしながら広大生を観察という人もいました。昼休みの広大生の定番をぜひ聞いてみたいです。

旅行の行き先は、中四国への日帰り旅行という回答が多かったです。青春18きっぷを使って当てもなくぶらぶらすると、意外な場所やおいしいお店を発見した人も。友達との旅行や一人旅と、話を聞いているだけで、私も旅に出たくなりました。

毎日をもっと充実させたい人も、この特集を参考にして、新しい趣味や自分のリフレッシュ方法を見つけてみてくださいね。アンケートにご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

記事/総合科学部3年　藤本　迪子

アンケート担当/理学部2年　甲斐　寛之、総合科学部2年　寺坂　絵里、総合学部2年　桜田　諄、経済学部3年　安部　大地、総合科学部 3年　藤本　迪子

杉浦義典 准教授【総合科学研究科】
意外にもメタル好き学生!?

学生時代の趣味といえば、音楽です。小学生の頃からヘビーメタルを聴いていましたが、大学生活では特にデスメタルに没頭していました。当時は下宿生で金銭的余裕がなかったので、安く購入できる輸入盤のCDやレコードをジャケット買いして楽しんでいました。さらに、自宅でも音楽番組を一日中つけっぱなしにしているほど、音楽漬けの日々でした。あまりメジャーではない音楽のジャンルかもしれませんが、周囲はデスメタルを聴く友人が多く、共通の音楽の話で盛り上がれる環境でしたね。

大学の入学式

下田修二さん【国際交流グループリーダー】
熱中したらトコトンと！

当時、経済学部2部（現在の夜間主コース）に所属しており、昼間は大学職員として働き、仕事後に講義を受けるという生活でした。そんな忙しい生活の中で、特に熱中したのがスキーでした。「もっとうまくなりたい」という一心で、シーズンに約30日もスキー場に足を運んでいましたね。また、当時はディスコが流行していましたので、お金をためて50万円のシステムコンポを購入し、自宅でディスコミュージックを聴くことも楽しみの一つでした。

先輩から購入した中古車に、自分でクーラーを取り付けました。

ホコロナシテタ部

中矢礼美 准教授【国際センター】
海外での経験が転換点に！

大山文望さん【キャリア支援グループ】
人とのつながりを重視した大学生活。

2年生の時、イギリスに留学しました。各国の人々と交流する中で、人との関わりに興味を持ちました。その後、学生の相談を受ける広島大学の「ピア・サポーター」になり、親身に学生の話を聞く一方で、ボランティアで子どもたちに勉強を教えるなど、積極的に人と関わる活動をしました。ピア・サポーターの研修で身に付けた傾聴スキルは、日常での人との会話や今の仕事でも、非常に役立っています。

留学先での一コマ

合宿を通じ、ピアサポーターに必要なスキルを学びました。

森川千尋さん【図書学術情報普及グループ】
当時も今も、本に囲まれています！

通っていた大学の近くにおいしい洋菓子店がたくさんあったので、自転車に乗って洋菓子店をよく巡っていました。人からは「意外！」と言われますが、F1のテレビ観戦も好きでした。あのスピード感や緊迫感が魅力でしたね。これらの趣味が高じた結果、洋菓子店やサーキットでのアルバイトをしたこともあります。また、現在の仕事にも結び付きますが、昔から読書が好きで、図書館で借りた本を自宅で読むことが多かったです。

友達といろいろな所へ旅行しました。

取材・記事/教育学部4年　野田　順平、法学部4年　石川　裕佳、総合科学部2年　桜田　諄・取材/理学部2年　甲斐　寛之

大学生の自由な時間

本格的に何かに打ち込んでいる３人の広大生に、始めたきっかけやその魅力を聞きました！

ブログに撮影した写真を掲載しています。
ブログ http://kkazuma.com

ミンナナニシテル?!?

写真

倉増 和真さん
教育学部4年

趣味はカメラ！広島大学広報グループで留学生用サイトの立ち上げなどにも携わりました。

狭いコミュニティーから飛び出して、知らない人と出会いたい、つながりたいという思いから、高校生の時にブログを立ち上げました。そこに自分で撮った風景などをのせるようになったのが、写真を始めるきっかけでした。ブログでは自分の写真について、知らない読者からコメントをもらうこともあり、その体験がとても新鮮で、またうれしくもありました。

本格的に写真を始めたのは大学に入ってから。1年生の時にミラーレスカメラを購入し、3年生の時にはデジタル一眼レフカメラの購入に踏み切りました。そうしてどんどんと写真の世界に夢中になっていきました。以来、独学で表現方法や技術面の勉強を続け、留学などでもいろいろな経験をするうちに、心理的な変化もあり撮る対象が変わっていきました。写真の始めたては、物や風景しかレンズの先にありませんでしたが、今では人が中心になっており、それは自分の中の大きな変化だと思います。写真には、相手と自分との関係性が如実に現れるので、人の撮影では、被写体（モデル）と「一緒」に作品を作り上げていく感覚を大切にしています。

写真のモチベーションは、何といってもワクワク感です。1枚の写真が出来上がるまでには、事前の下調べ、撮影、撮影後の編集という過程がありますが、どの瞬間も、自分を元気にしてくれるワクワク感とやりがいにあふれています。とにかく、理屈ではなくて、やっていて楽しいという気持ちのおかげで、写真にこうも打ち込めるのだと思います。

たくさんの人とコミュニケーションできるのも、写真の醍醐味です。言葉や国を超えて、多くの人と関わることもできます。今では写真を仕事として撮ることもあり、広報誌や結婚式などの撮影を依頼されるようになりました。プロの写真家を目指しており、これからも写真を通して、より多くの人と関わっていきたいと思っています。

ミンナナニシテル?!?

インドネシア伝統舞踊

Nadia Putri Laksmiさん
HUSAプログラム

インドネシアKatolik Parahyangan大学からHUSAプログラムで留学中。日本でもインドネシアの伝統舞踊を披露しました。

幼稚園の時に始めたインドネシアの伝統舞踊を、大学生になった今でも続けています。インドネシアの伝統舞踊と一言でいっても、バリダンスやサマンダンスなどいろいろな種類があります。サマンダンスは、複数のダンサーが列を作って息を合わせて踊るのが特徴で、特に左右上下に動かす首と目の動きが独特です。その動きを美しく見せるにはチームワークがとても重要です。最初はポーズをとるのにも苦労しますが、ポイントを押さえると慣れてきます。インドネシアでは普段は週に3回、発表会の前では5回と多くの練習をこなしていました。

自分たちのダンスを見て楽しんでもらうのが何よりのやりがいで、外国人の前で披露することもよくあります。トルコへ行った時にはサマンダンスを披露し、現地テレビにも出演しました。日本に来てからはすでに5回ほど機会があり、踊りを通して多くの人と交流しています。

インドネシアでは、毎週末のCar Free Day（日本でいう歩行者天国）や大学のイベントなどで、伝統舞踊を見る機会が多くありました。日本では、頻繁には日本の伝統舞踊を見られませんが、積極的に足を運んで、いろいろな伝統舞踊を見てみたいです。特に扇子を使った踊りが魅力的で、自分でも挑戦してみたいですね。日本のアイドルも好きで、お客さんと視線を合わせ、いつも笑顔で踊っている様子を見ると、とても楽しい気分になります。

バリダンスの衣装

サマンダンスの様子

いつもと違うことに、HU-styleスタッフが挑戦！

今、話題の!? 涙活（るいかつ）のススメ！

皆さんも泣いて気持ちがスッキリしたという経験はないだろうか？最近では、泣きたい人が集まって、**ストレスを洗い流す「涙活」**というものまであるらしい。「そんなパワーが涙にあるのか？」と疑いたくなるかもしれない。しかし、これについては、『涙活でストレスを流す方法』（主婦の友社）にて、ストレスの研究者である有田秀穂氏が説明している。

副交感神経は昼間の疲れやストレスを睡眠という形で取り除くが、**起きているときでも共感して涙を流せば**、副交感神経は激しく興奮し、**脳を癒やす**働きをするそうだ。せっかくなので、普段あまり見ない動物系や永遠の愛をうたう映画を選んで、泣けるかどうか実験してみよう！と、始めてみたが、泣けない。初見の映画で、展開を知っているわけでもないのに、泣けない。「これでは、記事書けない！」と焦った私はあらためて同上本を確認した。すると、このように書いてある。

「前頭前野の大切な働きである『共感性』こそが、情動の涙に大きく関わっている。―（中略）― **共感というのは、自分の中で無意識に蓄積された体験がその前提**になる」（P74～75）。なるほど、納得した。僕は全く動物を飼ったことがないし、命を掛けて女性を愛したことも、残念ながらない。そもそも20年しか生きていない時点で無理なのかもしれない。感動できないことはないのだが、いかんせん涙は出ない。まさか**自己経験の乏しさを思い知る**とは（苦笑）。

同本において、涙活プロデューサーである寺井広樹氏は「**泣けるコンテンツは使い捨てではない**」と述べている。

これを踏まえ、**一度泣いたことのある作品**を見てみると、予想外に泣ける！しかも何度も繰り返すと、「あ、泣けそう」というコツがつかめてくる。これには驚いた。

感動して「泣く」ことの効果は大きい。見る前はもやもやしていて、やる気が起きなくても、**泣いてスッキリ**した後には、やる気に満ちて勉強がはかどる、なんてことも。しかも、何度も繰り返すと、泣けるシーンを見るだけで涙が出てくる。その時間わずか5分。「集中したい、その前にひと泣き」なら効率的だ。ストレスの解消以外にも、**自分は何が好きなのか、どんなことを経験してきたのか**、涙活はあなたに意外なことを教えてくれるかもしれない。

涙に縁遠いHU-styleスタッフも、5分で涙腺崩壊！ 映画編

泣いた作品編

有名な作品だが繰り返し泣けると思った作品をピックアップ。「ツボ」は人それぞれ。自分に合った泣ける作品を見つけてほしい。

ひとの温もりを感じたいあなたに。

永遠のゼロ
講談社文庫　百田直樹著

戦時中特攻に反対していた男が、なぜ最終的に志願し、死んでしまったのか。その真実に心が震える。読み終わった後、身近な人に感謝の意を伝えたくなるはず。

変わる勇気を欲しいあなたに。

あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。
販売元／アニプレックス

©ANOHANA PROJECT

主人公の前に死んだはずの幼なじみが姿を現したのをきっかけに、かつての仲間たちが再結集し、織りなす物語。変わろうともがくリアルな少年・少女の姿に心を打たれる。

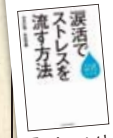
純粋すぎる愛を感じたいあなたに。

きみに読む物語
販売元／ハピネットピクチャーズ

©MMIV NEW LINE PRODUCTIONS,INC. ALL RIGHTS RESERVED.

認知症を患っている老女と、彼女に物語を読み聞かせている年配男性の物語。一途な男性の姿に共感というより尊敬。こんなおじいちゃんに、私はなりたい。

この本を「涙活」の参考にしました！



涙活でストレスを流す方法
主婦の友社　寺井広樹・有田秀穂著

「涙活」をプロデュースされている方たちによる涙活本。ここでは紹介しきれなかった涙の効能や「涙ソムリエ」による泣けるコンテンツが紹介されている。

「涙活」のワンポイントアドバイス

- 雑音が入らない状態で見る。集中してみること。
- 情動の涙を流すこと。涙活では、感動して流す涙でなければならない。タマネギを切るときに出るような涙ではストレス解消の効果にはならない。

記事／経済学部3年　安部　大地

ミンナ ナニシテル!?

播磨 チヅ子さん
文学研究科M2

フランス語

小学校校長を退職後、フェニックス入学の制度で広島大学に入学し、フランス語・フランス文学を学んでいます。

退職後、西アフリカ、マリ共和国の子どもたちの様子を新聞で知り、識字率が低く、教育を受けさせたくても教員が確保できないという状況に衝撃を受けました。それから、教員であった経験を生かして自分には何かできないかと思い、現地で話されているフランス語をまず勉強しようとフェニックス入学制度を利用し、文学部に入りました。いつでも現地に行けるようにJICA（国際協力機構）の国際協力人材にも登録していますが、治安の問題でなかなか派遣は難しいようです。

大学院では、欧米文学語学・言語学を専攻し、フランス人作家アルベール・カミュの研究やフランス語の読み書きを学んでいます。カミュの代表作『異邦人』は、高校生の時に、日本語訳でも読むのにとても苦労した作品で、大学では、原語で読むことに挑戦しようと思いました。

フランス語の学習は、外から強制されてやるのではなく、自発的に「自分のものにしたい」という動機に基づいていて、自分に課した義務のようなものですね。今はとにかくフランス語を習得することが目標です。過去を振り返ってみて、今が一番熱心に学んでいる時かもしれません。先に大きな目標があることで、そこに向かって努力することができます。

普段は語学学習に励んでいますが、息抜きに絵を鑑賞することが良いリラックス法になっています。美術館によく通い、特別展があれば欠かさず見に行きます。やる時はやり、楽しむ時は楽しむ、充実した大学生活を送っています。

取材・記事／総合科学部3年　馬場　智也

研究室訪問

広島大学には、広〜いジャンルにいろんな先生がいて、深〜い研究を行っています。
研究室におじゃまして、その世界をのぞいてみましょう。

研究の舞台は世界に

国際協力研究科
川村　健介 准教授 Kensuke Kawamura

岐阜大学大学院連合農学研究科博士課程修了。
岐阜大学、AgResearch（ニュージーランド）、（独）農業環境技術研究所などを経て、2008年から現職。リモートセンシングによる草地診断や、IT機器を利用した家畜の放牧行動の監視など、最新の技術を用いながら課題を探求している。
博士（農学）

「草地生態学」講義での農場演習の様子

イネ科牧草の室内分光計測の様子

研究内容について教えてください。

放牧に必要な草地の環境を保全しつつ、持続的に利用する管理技術について研究しています。具体的にはリモートセンシング（遠隔探査）技術を利用して、牧草や飼料作物の生育や成分を評価・分析し、生産効率を上げることで、家畜の生産性の向上を図ります。また、牛にGPSなどのセンサーを付け、放牧地のどこを歩き、どんな餌を食べ、どこで糞尿を排出しているのかをモニタリングする取り組みも行っています。効率的な肥料の散布により、牧草の生産性の向上と、環境負荷の低減の同時達成を目指しています。

草地学の研究は、農学以外にも地理学や工学など、さまざまな分野の知識を要します。画像処理やリモートセンシングを研究する工学部の研究室と一緒にゼミを開いて、活発な情報交換を行っています。放牧管理や家畜の餌の管理について、生物生産学部の先生方や、国内外の研究機関の方とさまざまな共同研究を行っています。

国際協力研究科で農学の研究を行っているとは知りませんでした。

国際協力研究科の魅力は、海外との豊富なネットワークで、学生の7割が留学生です。大半の講義やゼミは英語で行われ、修了生は多彩な分野で活躍しています。もちろん農学分野の学生も在籍していますよ。草地の研究は、山の多い日本ではマイナーな分野かもしれませんが、世界ではメジャーな分野なので、修了した留学生と、草地や農業環境に関する情報交換も行っています。

研究を行う上での喜びは？

他分野の人に興味を持ってもらえるのがうれしいですし、アイデアをもらうこともあります。以前、生物生産学部の学生に、「羊の行動データでゲームを作れますか」と聞かれ、驚きましたが、行動データを可視化して実際の放牧管理に応用できないか、まじめに考えているところです。最近では、牛の体型（脂肪の付き方）を3Dプリンターで模型化し、健康診断に使えないかを研究していますが、これも学生から出たアイデアです。

広大生へメッセージを！

広大生の皆さんはすごく真面目なので、もっと遊んでください（笑）。以前ニュージーランドで働いていた時、現地の人が17時には仕事を終え、仕事後の「遊び」も大切にしていたのが印象的でした。英語については「学ぶのではなく、遊びながら慣れろ」と言われました。機会があれば、海外でも一生懸命遊んでください。日本では学べないことがたくさんありますよ。

川村先生は学生の興味・関心を取り入れて研究を行っており、研究者がより身近なものに感じられました。私も世界へ飛び出していきたいと思います。
取材・記事／総合科学部2年　寺坂　絵里

お仕事拝見！

OB&OG紹介

社会の第一線で活躍している先輩たちの職場を訪ねて、突撃インタビュー。仕事のことから学生時代に身に付けておくべきこと、はたまたプライベートの話まで、私たち学生の素朴な疑問・質問にお答えいただきました。

人とのつながりを通してわくわくできる！

土谷竜也 Tatsuya Tsuchiya
株式会社博報堂プロダクツ プロモーションプロデュース事業部
（2011年3月 工学部卒業）

どのようなお仕事をしていますか？

広告制作（特に生活者に一番近い店頭でのポスターやポップといったツール）全般の営業をしています。

お客さまである企業の商品をどう売っていくか、その広告戦略を企画・提案から制作・実施を行っています。

営業は、企業のニーズをくみ取りプランナーやデザイナーに伝え、司令塔としてチームの指揮を執ります。社内スタッフの意見をうまくまとめながら、的確にニーズに応えるアウトプットを作っていくのも営業の仕事で、やりがいを感じます。企画を成功させるには、ターゲット層にいかに話題化させるかを柔軟に考えることも必要ですね。お客さまからは、常に面白いアイデアを求められますので、学生時代より頭の回転が速くなったと思います。

現在の仕事を選んだ理由は？

工学部生でしたが、エンジニアの道を究めるのが、自分のさがには合わなかったんです。一方で、広島県内の大学生で広島を盛り上げたい、大人ではなく自分たちから発信したいと思っていました。当時そのような場が身近にありませんでしたので、県内9大学の学生で、合同大学祭イベントを企画・開催しました。この時いろいろな人と出会い、テレビでも紹介されるなど話題作りができ、ワクワクした経験が、今の仕事に就きたいと思ったきっかけになりました。

広大生に一言

広告業界は常に新しいものや面白いものが求められるので、違う世界の人と接して自分の世界を広げることが重要です。今思えば、大学生の時間は貴重です。単なる暇つぶしではなく、人脈を広げるなど「意味のある遊び」をして、自分の引き出しをたくさん作っておけば、社会でも役に立ちます。ぜひアクティブに行動して、自分の視野を広げてください。

コミュニケーションをしっかりとって、楽しそうに仕事をされている様子が伝わってきました。私も時間を大切にして、大学生ならではのことに挑戦したいです。　取材・記事／総合科学部3年　藤本　迪子

興味のアンテナを張り巡らせて

讃井美智子 Michiko Sanai
株式会社村上農園営業企画室
（2006年3月 先端物質科学研究科修了）

どのようなお仕事をしていますか？

当社は、本来野菜にごく微量しか含まれない、もしくは全く含まれない成分を多く含有させた機能性野菜などを生産しています。私は、そういった商品のパッケージ制作や、販売促進のポスター作りなどの業務を行っています。大学院で植物病理を研究していたこともあり、研究職志望でしたが、「多様な部署で働き幅広い視野を持った人材を育成する」という会社の方針で、今の業務に携わっています。

大井川第Ⅰ生産センター

入社しようと思ったきっかけは、食への関心が強かったことです。学生時代、同級生の女子たちと、話題になった物を食べて批評し合っていました。コンビニで気に入った商品を買い続け、お店がその商品の棚を増やしたこともありましたね（笑）。

山梨北杜生産センター

学生の時に培った食へのアンテナは、今もトレンドを調べたり、自社商品を使った料理を考えたりするのに役立っています。

学生時代との違いはどんな点ですか？

一番の違いは生活リズムです。学生の時は夜遅くまで実験していましたが、今は体調を崩すと仕事に支障が出るので、睡眠や運動を十分に取るようになりました。また、学生だと「自分の研究がどうすればうまくいくか」など、自分中心に考えがちですが、仕事では「他の人からはどう見えるだろうか」などと、他者の視点で考えることが重要です。例えば販売促進のためのツールを作る時には、消費者がどう感じるかを意識しますし、そのためにも、食へのアンテナを大切にしています。

広大生へメッセージをお願いします。

学生時代、サークルなどに入っておらず、学部や研究科以外での交流が広くありませんでした。社会に出ると、全く別の業種・職種の人とも関わります。学生のうちにいろんな人と出会って、いろんな経験をしておくといいと思います。違うことをしている人と話すと、物の見方が変わり、とても刺激的です。

学生時代から食へのアンテナを張っていた讃井さんのように、周りのことにアンテナを張って残りの大学生活を送りたいと思いました。　取材・記事／教育学部4年　野田　順平

取材を終えて

体感地球

“海外から広大へ”来て学んでいる外国人留学生＆“広大から海外へ”行って学んでいる日本人留学生。
「外国人から見た日本は？」「日本人が見た外国とは？」。留学生ならではの視点で、見たこと、聞いたこと、感じたことをリポートします。

優しく、趣深い文化に触れて

黄　迪 Huang Dui
文学研究科M1（中国出身）

広西省出身。中国で日本語専攻の学部を卒業した後、2013年9月に広島大学へ入学し、比較日本文化学の研究を行っている。学部生の時、中国国内各地を旅行し、今後は世界各国を旅行したいと考えている。

日本の優しさに触れて……

高校生の時、学校の交換留学プログラムで、熊本を訪れました。当時はあまり日本語も話せず、大変でした。それでも現地の高校生や、ホームステイ先の家族など、誰もが優しく接してくれ、日本が好きになりました。

中国の大学を卒業し、日本のことをもっと勉強したいと思っていた時に、先生から紹介され、広島大学北京研究センターで大学院入試を受けました。

浮世絵に魅了されて

現在は日本美術史に関する研究をしています。中国の絵画は、水墨画のような色が少なくシンプルな絵が多いのに対し、日本の浮世絵は色鮮やかで、独特なタッチで描かれているのがとてもすてきだと思いました。

旅行も好きで日本各地へ出掛けるのですが、行った地域にある美術館や博物館には必ず行きます。浮世絵はもちろん見ますが、他の作風の絵画もたくさん見られますので、とても楽しいです。

クリエーティブでありたい

ハロウィーンパーティーで英語ボランティアをしました。

現在は大学の国際交流グループでPA（フェニックスアシスタント）として、留学生と日本人学生が交流する行事の運営をお手伝いしています。学生同士が英語でディスカッションできるようなイベントも毎月企画しています。どのような企画にして、どう説明すればいいかなど、工夫が必要な作業ですが、やりがいがあります。こういった経験を生かして、将来は中国、日本を問わず、クリエーティブな仕事に就きたいですね。

帝釈峡で友達と合宿

大好きな宮島で鹿と一緒に

留学生から自国の文化を教えてもらう。国際交流が盛んになれば、この光景も当たり前になるのではと思いました。
取材・記事／経済学部3年　安部　大地

ミャンマーは驚きの連続

村上 博紀 Hiroki Murakami
工学研究科M2

大学院で地盤工学を研究している。2013年8月に工学研究科のECBOプログラムで、ミャンマーでの1カ月間のインターンを経験する。

一歩を踏み出す気持ち

日本のODAによる開発が進む、ティラワ地区。

ミャンマーは近年車が急増し、よく渋滞します。

専門を生かせる仕事に就きたくて、建設業界で盛んな海外進出の様子を自分の目で見たいと思っていました。また、大学生活で特別何かに打ち込んでいなかったことも心残りでした。

日本と大きく異なる環境に行くことに不安もありましたが、一歩を踏み出す気持ちで工学研究科のECBOプログラムに申し込みました。このプログラムでは、渡航費や宿泊費を補助してもらえるのも背中を押しましたね。

受け身では終わらない

インターンシップ先の企業は、本社が広島にあり、ミャンマーのヤンゴンでもインフラ整備に関わっています。現地では、建設予定地のボーリング調査に関わり、採取した土の分析も行いましたが、受け身で終わらないよう、日本の土のデータと比較するなど自分なりに工夫しました。オフィスでは数名の日本人スタッフを除いて、全員がミャンマーの方なので、四苦八苦しながら英語でコミュニケーションをとっていました。インターンに積極的に取り組んだことで、就職後のイメージもつかめました。

シュエダゴン・パゴダ（寺院）

海外で働く夢

ミャンマーの人々は信仰深く、窃盗もとても少なく、後ろのポケットに財布を差し込んでいる光景が普通のようでした。野犬への注意、毎日のように発生する短時間の停電など予想外のこともありましたが、実際に行ってみてミャンマーのイメージは大きく変わりました。他の国においても思い込みがあるのだと分かると、海外勤務にも前向きになり、就職活動における選択肢も増えました。将来は大きな空港の建設に携わるのが夢なので、今後、新規のインフラ事業が増えていく発展途上国などでも、仕事をしてみたいと考えています。

海外に抱いていた自分のイメージとの違いに「そうなんですか!?」と衝撃を受けることが何度もありました。私も実際に自分の目でその国の本当の姿を見たいと思いました。　取材・記事／理学部2年　甲斐　寛之

そこが知りたい！

学生取材班が行く

はやりのネタや時事問題、ちょっと気になる先生など、
あなたの「知りたい」を学生取材班が調べてリポートします。

空いている時間

お部屋を整理してみない？

暑さの増す7月。目前の試験や夏休みの計画に追われて、
部屋の中が洗濯物や書類などで散らかってませんか？
何とかして片付けたい、キレイを保ちたい。どうすればいいの？
そこで**片付け上手な広大生の部屋を調査**して、
簡単・便利な整理術を紹介します。

物が片付かない！

Point1 壁掛け　フックとワイヤーネットの合わせ技！

シンプルな整理法で応用が利き、狭い大学生の部屋で効果てきめんです。壁に整理スペースをつくる発想は意外と思い付きにくいようですが、**ワイヤーネット同士の連結やカゴも引っ掛けられ**、空間に合わせたものの配置ができ便利です。時計など外出の際に持ち出すものを掛けておけば、忙しい朝も素早く準備できます。

花や飾りを飾れば
すりげない
オシャレ感！

料理をする人は、
こんな使い方も
できます！

紙面で
紹介している
整理グッズは、
100円ショップで
購入可能！

プリントや本が見つからない！

Point2 カラーリング

教科書や本は、授業・趣味など用途別に分けるとすぐに取り出せます。ブックスタンドで色分けして仕切ると、整理がはかどります。授業で配られたプリントもカラーフォルダーなどで、**一目で分かるように色分け**しておきましょう。

書類の整理には、カラー分けが効果的！

服が入りきらない！

Point3 服の圧縮術

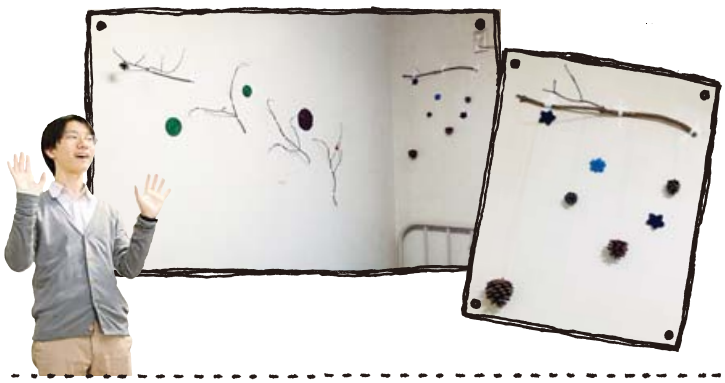
十分な収納がない部屋では、かさばる衣類は圧縮して体積を減らすのも手です。掃除機を使い**空気を抜くだけで約３分の１**（スタッフが実践した結果）にまとめられます。厚手のものが多い冬服は、この方法でスッキリ片付けられます！

掃除機一つで楽ラク収納！

オシャレな部屋にしたい！

Point4 壁面を活用　オシャレな広大生の部屋を見せてもらいました！

自然のものを上手に使い、インテリアとしてお部屋のキレイ感を生み出しています。パーツは身の回りにある何の変哲もないものですが、工夫一つで白い壁も**アートスペース**に早変わり！



創意工夫の意欲が部屋をキレイにし、心地良さを保ちたいという気にさせる。これが片付け上手な人の共通点ではないかと、今回の取材で感じました。

取材・記事／経済学部２年　穴吹　暁

ガンバル広大生のPRページ

発見！元気人

広島大学居合道部

自分の思いどおりに刀が振れるとうれしいものです。

こんにちは。広島大学居合道部です！私たちは、毎週月・木曜日の18時30分～20時30分に、主に総合科学部の教室で活動しています。ちなみに、居合道部という名称ですが、部活動ではなく、サークルです。

私たち居合道部が何をしているか、ということなんですが、ものすごく大ざっぱに言うと「刀を振っている」でしょうか。ここまで簡単に言うと、何か危ない人たちの集まりのように聞こえますが、そんなことはないです。私たちは柳生新影流兵法（九州福岡藩傳）を学ぶことを目的とし、居合刀を用いて型・組太刀の稽古を行ったり、袋竹刀を用いての試合のようなことを行ったりしています。もちろん、居合刀は斬れない刀なので危なくないですよ！

一般的に、経験者がほとんどいない武道なので、スタートラインは全員同じです。体力のない方や、武道・運動系未経験者の方でも、気軽に入部できます。さらに、われわれ広大居合道部では、希望者による袋竹刀での稽古も行っているため、型稽古のみにとどまりません。

また、少人数のサークルですので、部員同士が仲良くなりやすいですね。あと、昔は女子が少なくて女子としては寂しかったのですが、最近は女子も増えてきたので、入りやすくなったと思います。

少しでも興味を持っていただけた方がいれば、まずは居合道部のホームページをご覧ください！

稽古中の写真。型や技をしている場面。

集合写真。道着を着ていないのは今年入った新入部員です。

記事／広島大学居合道部・理学部4年　鈴木　麻友

連絡先▶b110368@hiroshima-u.ac.jp　HP▶http://hirodaiyagyu.wix.com/index

相撲部

映画公開から８年。おかえり、広大相撲部。

1985年創部、中国地方唯一の大学相撲部であり、2006年には留学生と女子部員が廃部の危機を救ったとして映画化され、全国に知れ渡ることとなった「広島大学相撲部」。大学相撲部にとって宿命的な部員不足に悩まされ、休部を繰り返してきましたが、その都度、不死鳥のように復活しました。そして去年も、新たに3人が復活に向けて立ち上がったのです。

経験ゼロの部員が織りなす復活劇は、刺激的で冒険的で、時には衝突的!? でも自信を持って言えます。「自分たちで作り上げていくものほど楽しいものはない！」。日本全国へ遠征に行き、他大学と交流するのも大きな楽しみです。相撲を取ることだけを目標とはしていません。「人との出会い」「仲間との協力」を求めて活動しているのです。

誰でも全国大会に出場でき、あの両国国技館でも相撲が取れます。体重なんて気にしません。大会以外にも、地域の祭りに参加したり、メディアに取材されたり、普通は経験できないことが山ほどあります。

相撲を取るのに抵抗がある方も大歓迎です。マネージャーをはじめ、行事、呼出と重要な役割がたくさんあります。

稽古場所は広大土俵で、火曜日と金曜日の18時から20時まで。運動部ながら他の部活との兼部も問題なし！稽古後は仲良くちゃんこを食べましょう！

日本の伝統文化でもある相撲。留学生の方も大歓迎です。

土俵上での稽古。運動が苦手でも無理なくできます。

記事／相撲部・教育学部2年　牛尾　瑞貴（みずき）

連絡先▶b131965@hiroshima-u.ac.jp

HP▶http://sumoclub-hiroshima-u.jpn.org/sumoclub/top.html

広大ヨガサークル

心身の健康を目指して！

ナマステ！私たちは毎週金曜日、18時半から東広島市民文化センターで活動しています。学部1年生から大学院生まで、専攻も多様な人が集まって自由な雰囲気で一緒に汗をかいています。約70分の合同活動の後、各自自由にチャレンジポーズの練習もしています。

ヨガの良さをたくさんの人に分かってもらいたい！広大生を健康で元気にしたい！という気持ちで、ヨガを好きな仲間と去年11月に立ち上げました。

一番の魅力は「何とも言えない気持ち良さ」です。スポーツや筋トレと違い、体の隅々まで動かし、ストレッチさせると、呼吸と身体が一体になります。

「予想外の所が筋肉痛になる」「瞑想の時、眠るように意識が飛ぶ」「体が軽くなった気分」「姿勢を意識するようになった」など、毎回いろいろな感想を聞きます。ヨガは一人で行うのは意外に難しいです。人数が多いほど、よりエネルギーにあふれ、また楽しさも増します。活気あふれる雰囲気での動き、その後の静けさは、神秘的な体験です。

今後は地域のヨガ・健康・瞑想に関する専門家を招いたり、野外ヨガをしたりするなど、面白いイベントも企画予定です。皆さんの参加・興味・応援をお待ちしています。5千年の歴史を持つヨガをここ広大でみんなと一緒にやりましょう！

自分の身体に合ったチャレンジポーズを練習します。

戦士のポーズの準備。意外と滝汗が。

記事／広大ヨガサークル・教育学研究科M1　裵　芝允（ベ・ジユン）

連絡先▶hirodaiyoga@gmail.com

※PRしたい広大生大募集！投稿を希望する方は広報グループまで（連絡先は、P14を参照）。

広大生必読

News & Event

学内の重要なお知らせから、
耳寄りなニュースまで。
広大生必読のインフォメーションです。

中央図書館に自動書庫オープン＆壁面活用アイデアを大募集！

6月12日㈭に中央図書館で、自動書庫のオープニングセレモニーを執り行いました。専用のパソコンから指示した本がコンテナで運ばれてくる自動書庫は、中国四国地区の大学図書館では初めての施設です。自動書庫は人が入る必要がないため、図書が87万冊も収容できます。学内のスペースに余裕が生まれ、皆さんの学習環境を今まで以上に改善することが可能になります。

アイデア募集！

この自動書庫は外壁が真っ白で無地のため、さまざまな用途に活用できると期待されます。そこで、より有効に活用するため、広島大学の皆さんから活用アイデアを募集しています。短期的または中長期的な活用方法など、特に制限はありません。ぜひ皆さんの自由な発想をお寄せください。詳しくは各図書館のカウンターにお問い合わせいただくか、図書館ホームページをご覧ください。

HP http://www.lib.hiroshima-u.ac.jp/index.php?key=joio03ms6-618#_618

第2回広島大学フェニックスリレーマラソン開催日決定！

昨年スタートし、大盛況に終わった同大会が、今年も開催されることとなりました。マラソン専用ホームページ、募集要項等は、7月頃体育会ホームページにて公開予定です。

主　催：広島大学体育会
開催日：10月26日㈰
場　所：東広島キャンパス構内特設コース
問い合わせ：広島大学体育会
TEL：082-424-9217
E-mail：info@sitehusa.xsrv.jp

昨年の様子

INU学生セミナーを開催します。

8月4日㈪～10日㈰にかけて、INU（国際大学ネットワーク）に加盟する8カ国10大学の学生が広島に集まり、Global Citizenshipについて考え討議する、INU学生セミナーを行います。セミナーでは、著名なゲストスピーカーとのディスカッションやワークショップ等を行います。参加登録はすでに締め切りとなっていますが、以下の講演は参加登録不要で、どなたでも参加できます（使用言語は英語）。詳細は下記ホームページからセミナーガイドをご覧ください。

日時：8月7日㈭　9：45～11：00
場所：中央図書館ライブラリーホール
基調講演：西田恒夫氏
（平和科学研究センター長）

日時：8月9日㈯　9：00～10：15
場所：社会科学研究科2階　257講義室
ゲスト講演：滝澤三郎氏
（国連UNHCR協会理事長）

HP：http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/kokusai/inuactivity/students/studentseminar/
問い合わせ：教育・国際室 国際交流グループ（留学交流担当）
TEL：082-424-4566
E-mail：inu@hiroshima-u.ac.jp

交換留学生のWelcome Partyを開催します。

広島大学では、世界25カ国・地域の約70の大学と交換留学を行っています。2014年夏は、世界15カ国・地域の28大学から、38人の留学生を迎える予定です。当日オリエンテーションの後、Welcome Partyを開催しますので、皆さん一緒に留学生を歓迎しましょう！

日時：9月26日㈮　17：30 ～ 19：30
場所：学生プラザ1階
参加費：500円（軽食代）
事前申し込み：不要
問い合わせ：教育・国際室 国際交流グループ（留学交流担当）
TEL：082-424-6188
E-mail：kokusai-ryugaku@office.hiroshima-u.ac.jp

第8回ホームカミングデーの学生スタッフを募集します。

募集中です！

11月1日㈯に行う、第8回ホームカミングデーの学生スタッフを募集します。対象は学生企画の立案・実施などに参加できる在学生で、募集期間は9月末までです。

問い合わせ：校友会事務局
TEL：082-424-6015
E-mail：sec@phoenix.hirodai.jp

広島大学校友会がひろしまフラワーフェスティバルに参加しました。

5月3日㈷～5日㈷にかけて開催されたひろしまフラワーフェスティバルに、今年も広島大学校友会が参加しました。平和大通りの「あさがおひろば」で、ホームカミングデー学生チームを中心に、さまざまな学生団体によるパフォーマンス・教室を行い、多くの市民や卒業生に来場していただきました。

なるほど！Cross Cultural Discussion

広島大学の日本人学生と留学生が、議論を通してお互いの考え方の違いを理解することを目的とした国際交流新企画です！参加学生は、毎回与えられるさまざまなテーマについて、主に英語を使用しながらグループディスカッションを行います。毎月1回程度開催。詳細や申し込み方法は「もみじ」をご覧ください。

詳しくは
もみじTOPページ ➡ 学生生活のサポート ➡ 国際交流 ➡ なるほど！Cross Cultural Discussion

問い合わせ：教育・国際室 国際交流グループ（地域交流・生活支援担当）
TEL：082-424-4541
E-mai：elife@hiroshima-u.ac.jp

硬式ソフトボール部男女ともに中国地区予選優勝！

5月17日㈯・18日㈰に開催された全日本ソフトボール選手権大会および西日本ソフトボール選手権大会中国地区予選で、硬式女子ソフトボール部が初優勝を果たしました。これにより同部は、創部以来初となるインカレ出場（8月29日㈮～9月1日㈪・岩手県花巻市）、4年ぶりとなる西日本大会出場（8月8日㈮～11日㈪・山口県宇部市）を決めました。

また、同大会で、硬式ソフトボール部（男子）も優勝し、3年ぶり14回目となるインカレ出場、5年連続での西日本大会出場を決めました。

ソフトテニス部男子が快挙！

4月29日㈷～5月3日㈷にかけて、キリンビバレッジ周南テニスコート（山口県周南市）で開催された中国学生ソフトテニスリーグ戦大会で、男子個人ダブルスの渡辺祥平さん（工学部4年）・山中雄介さん（経済学部4年）のペアが見事優勝を果たしました。またシングルスの森川翔平さん（工学部3年）がベスト8に入賞しました。

バスケットボール部男女ともに快挙！

5月2日㈮～5日㈷にかけて、米子市民体育館（鳥取県米子市）で開催された中国大学バスケットボール選手権春季優勝大会にて、広島大学男子バスケットボール部が3年連続優勝を果たしました。

女子バスケットボール部は3点差で優勝を逃すも準優勝し、全国区で活躍する選手などの華のあるプレイで会場を沸かせました。

表彰式では目崎祐介さん（教育学部3年）が最優秀選手賞、萱嶋沙羅さん（教育学部2年）が敢闘賞・リバウンド王に選ばれました。

男女両チームとも、5月25日㈰から大阪で行われた西日本学生バスケットボール選手権に出場しました。また、6月13日㈮～15日㈰にかけて開催された、中国大学バスケットボール新人大会では、男子は昨年に続き優勝、女子も準優勝と好成績を収めました。

ヨット部が快挙！

5月3日㈷～5日㈷にかけて福岡市ヨットハーバーで行われた西日本学生ヨット選手権大会に、広島大学から6艇のヨットがエントリーし、熱いレースを繰り広げました。

普段練習している広島よりも格段に強い風と波にもまれながらも全力でヨットを走らせ、団体戦で総合2位に入賞しました。

第65回中国五大学学生競技大会が開会しました。

毎年、中国地方の国立大学5校から約2,000人の学生が参加し、夏季大会・冬季大会を合せて20の種目で、日頃の練習成果を競い合います。夏季大会は6月14日㈯・15日㈰の水泳競技を皮切りに、以下の日程で開催されます。

○夏季大会スケジュール

競技種目	期間・会場
水泳	6月14日㈯・15日㈰ 河原市民プール（鳥取県）
準硬式野球	7月5日㈯・6日㈰ コカ・コーラウエストスポーツパーク野球場（鳥取県）
体操	8月11日㈪・12日㈫ 鳥取県米子産業体育館
軟式野球	8月25日㈪・26日㈫ 東広島運動公園野球場
硬式野球	8月28日㈭・29日㈮ 岡山県総合グラウンド野球場
陸上競技	9月6日㈯ 倉敷運動公園陸上競技場
卓球	9月6日㈯・7日㈰ 岡山大学体育館
ソフトテニス	9月6日㈯・7日㈰ 鳥取大学テニス場
弓道	9月6日㈯・7日㈰ 鳥取市弓道場
空手道	9月6日㈯・7日㈰ 広島大学
バドミントン	9月8日㈪・9日㈫ 東広島運動公園体育館
バレーボール	9月13日㈯・14日㈰ 岡山大学体育館

※期間・会場は、変更となる場合があります。

PRコーナー

保健管理センターからお知らせ　夏本番に備えましょう！

健康情報なども掲載しています。　保健管理センター　HP：http://home.hiroshima-u.ac.jp/health/　TEL：082-424-6192

熱中症に注意！

夏が近づき気温の高い日が続いています。熱中症は症状が重くなると生命に危険が及ぶ場合もあります。屋外での課外活動の際は、適度に水分・ミネラルを補給するなど体調管理に気を付けましょう。

また最近、室内で発生する熱中症も増加しています。熱気や湿気がこもりやすいところでは要注意です。エアコンや扇風機を上手に使用してください。

留学や旅行などで海外渡航をする前に

海外ではマラリア等、日本国内では見られない感染症があります。マラリア流行地に渡航する際は、媒介する蚊に刺されないよう、肌の露出を避ける衣服や防虫スプレーの準備が必要です。

また、ワクチンで予防できる感染症もありますので、渡航前のワクチン接種等、事前の準備を十分に行ってください。

厚生労働省検疫所等から、海外渡航に際する注意喚起がなされています。

※厚生労働省検疫所（FORTH）…http://www.forth.go.jp/

心の健康管理

毎日の生活の中ではさまざまなストレスがあり、自分一人では対処できないこともあります。一人で悩まないで「メンタルヘルス相談」「カウンセリング」を利用してください。自分自身のこと、悩んでいる友人のことや家族のことなど、精神科医やカウンセラー（臨床心理士）に相談できます。英語での相談も可能です（相談は予約制です）。

AED講習会に参加してください。

みなさんAEDを知っていますか？AED（Automated External Defibrillator=自動体外式除細動器）とは、心臓停止の状態に陥った人の心臓に電気刺激（通電）を与え、正常な状態に戻す（除細動）装置のことで、キャンパス内の各所に配備されています。

近くの人の心臓や呼吸が止まった時、救命処置によって救える命があります。保健管理センターでは、AEDの使い方や心肺蘇生の方法を学ぶ講習会を実施しています。AED設置場所、講習会のスケジュールや予約方法は、保健管理センターのホームページをご覧ください。

広島大学東京オフィスからお知らせ　JR田町駅前！首都圏の就活拠点としてご活用ください。

●**企業情報収集、資料作成、面接の準備に**…パソコンやプリンター・コピー機が利用でき、学内LANへもHINET Wi-Fiで接続できます。

●**先輩との面会場所に**…就職希望先の企業や業界を知るためのOB・OG探しを、キャリアセンターと一緒にお手伝いします。先輩との面会場所にも。

●**リクルートスーツへの着替え場所に**…リクルートスーツへの着替えや身だしなみを整える場所として。

●**面接までの休憩場所に**…面接までの時間調整や休憩場所として。就職活動中の仲間との情報交換にも。

●**荷物置場に**…重い荷物は東京オフィスに預けて、企業訪問に出掛けてください。

●**東京のマイホームとして**…慣れない東京での就職活動は、土地勘もなく、何となく心細いものです。気軽に立ち寄り、お茶でも飲みながら他愛のない話などして、リフレッシュしてください。

※詳細は東京オフィスHPをご覧ください。　HP：http：//www.hiroshima-u.ac.jp/liaison/

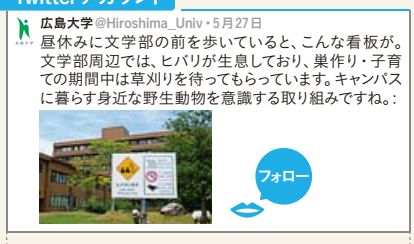
PRコーナー

広大の今をチェック！
広大公式Twitter、Facebook運用中！

TwitterとFacebookに広大のニュース、学外の方も参加できるイベント・セミナー、キャンパスや学生の様子などのいろいろな情報を写真や動画と共に掲載しています。

「フォロー」「いいね！」を押して、広大をもっと知って、楽しんでください。

広大公式Twitterアカウント　@Hiroshima_Univ



広大公式Facebookページ

https://www.facebook.com/HiroshimaUniv

私たちとHU-styleをつくりませんか？

HU-style学生広報スタッフは、企画会議・取材・原稿執筆、プロのカメラマンによる表紙撮影への立ち会いなど、さまざまなことにチャレンジしています。メンバーも学部1年生から院生まで幅広く、それぞれのスケジュールに合わせて活動しています。まずは話を聞いてみたいという方は、広報グループ編集担当まで、Eメールでご連絡ください。

E-mail：koho@office.hiroshima-u.ac.jp

主なスケジュール　2014年7月～2014年10月

6.29	ゆかたまつり
7.3～7.17	International Luncheon ※毎週木曜日
7.5	第8回Regional World Cooking開催
7.5～7.6	中国五大学学生競技大会夏季大会 準硬式野球（鳥取県）
7.7	第3回なるほど！ Cross-Cultural Discussion
7.9～7.22	日本語・日本文化特別研修（台湾） 受け入れ
7.10～8.8	学生による授業評価アンケートおよび 教育プログラム評価アンケート回答期間
7.12	IELTS事前対策講座
7月下旬～	G.ecboプログラム派遣開始
7.22～8.4	学期末試験※ 日本語・日本文化特別研修（中国） 受け入れ
7.29～8.8、 8.21～9.11	後期分授業料免除申請受付※ 申請受付期間の詳細は 「授業料免除申請のしおり」等で 確認してください。
8.1～8.12	全日本歯科学生総合体育大会 （新潟県他）※ラグビーを除く
8.1～8.18	西日本医科学生総合体育大会 （石川県他）
8.1～8.31	ハンブルグ大学 ドイツ語サマースクール派遣
8.3～8.9	INU修士サマースクール 「地球環境の持続性」
8.3～8.10	INU修士サマースクール 「地球市民と平和」 INU学生セミナー「災害看護」
8.3～8.23	夏季韓国語短期研修派遣 （韓国・慶熙大学校）
8.4～8.10	INU学生セミナー「地球市民と平和」
8.6	原爆死没者追悼式
8.7～8.8	オープンキャンパス※
8.9～9.7	エクセター大学英語研修プログラム（A） エクセターアカデミー英語研修 プログラム（B）派遣
8.11～	教育プログラム評価アンケート 集計結果公開
8.11～9.14	中国五大学学生競技大会夏季大会 （広島県・鳥取県・岡山県） ※水泳・準硬式野球を除く
8.18～9.1	中国語・台湾文化特別研修派遣 （台湾・開南大学）
8月下旬	学生支援教職員研修会（学生も参加可） HUSA（短期交換留学）派遣学生 追加募集（オセアニア）締め切り
8.24～9.14	English Plus ALOHAプログラム派遣
9月上旬～下旬	中国語・中国文化特別研修派遣 （北京・首都師範大学等）
9.2～9.16	第17回STARTプログラム派遣 （台湾）
9.12～9.29	第18回STARTプログラム派遣 （オーストラリア）
9.13	TOEFLスキルアップセミナー
9.13～9.28	第19回STARTプログラム派遣 （インドネシア）
9.19～	授業評価アンケート集計結果公開
9.24～10.20	後期履修手続※ 日程が決定次第（7月下旬予定）、 「もみじ」でお知らせします。
9.25	秋季学位記授与式
9.26	HUSA受け入れ学生の ウェルカムパーティー
10月上旬	新入留学生オリエンテーション
10.1	秋季入学式 後期授業開始
10.4～10.11 （予定）	日本学生支援機構大学院奨学生 （平成27年度予約採用）出願受付※
10.11	IELTS学内試験
10.11～10.12	酒まつり
10月中旬	会話パートナー参加学生募集 NOIE（国際交流ネットワーク）登録 学生募集 HUSAプログラム派遣留学生募集 交通安全講習会
10.26	第2回広島大学フェニックスリレー マラソン
10月下旬	G.ecbo帰国報告会（予定）
10.28	フランス留学 日本縦断プロモーションツアー

注意…※印のあるものは、学部・研究科などによって日程が異なります。必ず「もみじ」やHP、掲示板などで確認してください。

編集部からのお知らせ

●HU-style（エイチユースタイル）編集基本方針

○学生に「挑戦する、行動する」一つのきっかけにしてもらうべく、「人」に焦点をあて、学生、教職員、卒業生をはじめさまざまな人々が持つ多様な個性、価値観など（style）を紹介する。

○本学に関する情報の伝達と周知

●投稿募集

①掲載記事について

1件につき、400字以内でお寄せください。氏名（ふりがな）、所属、学年、連絡先を明記。文章は編集部で手直しさせていただくことがあります。紙上での匿名もOKです。

②情報の提供、『HU-style』への提言

取り上げてほしい人物・テーマなどの情報をお寄せください。氏名（ふりがな）、所属、学年、連絡先を明記。

※①②とも、原則としてEメールで投稿してください。

●定期購読のお申し込み

保護者など学外の方にも、発行後に発送を行っています（無料）。定期購読を希望される方は、住所、氏名（ふりがな）、年齢、職業を明記し、Eメールまたはハガキでお申し込みください。

●本誌の記事・写真等の無断転載を禁じます

●個人情報保護について

投稿、応募、購読申し込みに記載の個人情報は、編集部からの連絡に利用します。投稿および応募結果は、本誌以外の各種媒体に掲載する可能性があり、掲載時には原則として、氏名、所属、学年を記載します。事前に承諾を得ない限り、個人情報をこれ以外の目的には利用しません。郵便物やEメールなどは適切に管理し、使用後は破棄します。

●お問い合わせ・お申し込み

広島大学広報グループ『HU-style』編集担当（連絡先は下記参照）

COVERな人第38号

好きな物にハマる人たち

コメント

今号の表紙モデルは、総合科学部3年山縣菜瑠実（中）さん、経済学部4年木下雄介（右）さん、法学部4年大倉健太（左）さんの3人です。それぞれ料理、筋トレ、ウクレレと空き時間の過ごし方にちなんだ物を持って撮影しました。木下さんの二の腕を触らせてもらいましたがさすが！カチカチでした（笑）。趣味がバラバラな3人が集まりましたが、撮影の合間にお互いの趣味について紹介し合い盛り上がっていました。皆さんも周りの人に空き時間の過ごし方を聞いてみると、意外な発見があるかもしれませんよ。

編集後記

7月号のテーマは「広大生ナニシテル？」です。HU-style学生スタッフのミーティングで「何か新しいこと始めたいな」「他の広大生がアルバイトやサークル、講義以外で何をしているのか、気になる！」という一言からこの特集が始まりました。私も、本格的に打ち込める趣味や、夜寝る前などのちょっとした空き時間にできること、自分なりのリラックス方法を新たに見つけたいな、と編集をしていて思いました。「空き時間何してる？」という質問から、友達や新しく出会った人の意外な一面も見つかるかもしれませんよ。

（編集部員K）

HU-style

HU-style 2014年7月号 Vol.38（季刊）
編集・発行：広島大学広報グループ
住所：〒739-8511 東広島市鏡山一丁目3番2号
電話：082-424-6781　Fax：082-424-6040
E-mail：koho@office.hiroshima-u.ac.jp
※次号は10月上旬発行予定です。
（4月、7月、10月、1月の年4回発行）